

## 6 処方箋に記載する場合の注意事項

- 処方箋には、1回あたりの用量および一包化調剤することを必ず記載してください。
- 調剤時に「mg」「スティック数」「錠数」を間違えないため、必ず単位を記載してください。

例 1日250mgの場合

フジケノン粒状錠125 1日2スティック 30日分  
朝4錠 昼3錠 夕3錠 一包化

## 7 調剤時の注意事項

- 処方箋に記載されている単位(mg、スティック数、錠数)を必ず確認してください。
- 無包装状態および粉砕での安定性試験で4カ月安定であることを確認していますので、この範囲での調剤をお願いします。
- 一包化または粉砕調剤から、4カ月を過ぎたものは服用しないよう患者様に伝えてください。

# フジケノン<sup>®</sup>粒状錠 125

## 投与方法について 小児

### 1 フジケノン<sup>®</sup>粒状錠125とは



※画像はイメージです

1スティック中にケノデオキシコール酸として125mg含まれています。

1錠中にケノデオキシコール酸25mgを含有する錠剤が1スティック中に5錠含まれています。

### 2 禁忌

胆道閉塞のある患者

本剤の成分に対し過敏症の既往歴のある患者

### 3 用法及び用量

#### 【小児の場合】

通常、小児にはケノデオキシコール酸として1日量5mg/kgより投与開始し、5mg/kgずつ増量した後、維持量として1日量15mg/kgを、1日3回に分けて連日経口投与する。なお、患者の状態により適宜増減するが、1日量として15mg/kg及び750mgのいずれも超えないこと。また、1回あたりの投与量として250mgを超えないこと。



本剤の維持量への漸増は2週間毎を目安に行うこと。

小児に対する漸増時の本剤の投与量について、1日投与量を5mg/kgとする場合は250mgを、10mg/kgとする場合は500mgを、15mg/kgとする場合は750mgを超えないこと。

本剤以外のケノデオキシコール酸製剤から本剤に切り替える場合、当該ケノデオキシコール酸製剤と同じ用量から本剤を開始することができる※。

※出典：フジケノン粒状錠125審査結果報告書p.29 (独立行政法人医薬品医療機器総合機構 (PMDA))  
[https://www.pmda.go.jp/drugs/2025/P20250929001/670142000\\_30700AMX00238\\_A100\\_1.pdf](https://www.pmda.go.jp/drugs/2025/P20250929001/670142000_30700AMX00238_A100_1.pdf)

具体的な投与方法および調剤時の注意事項等については中面をご確認ください。▶



藤本製薬グループ

製造販売元

藤本製薬株式会社

〒580-8503 大阪府松原市西大塚1丁目3番40号

【お問い合わせ先】

藤本製薬株式会社 学術部

TEL：0120-225-591 FAX：0120-116-026

受付時間：月～金 9：00～17：00

(土日・祝日及び弊社休業日を除く)

2025年11月作成  
FGT-025

4 粒状錠を服用できる方の場合 朝・昼・夕の投与方法

【5mg/kgの場合】

体重(kg)	1日投与量			投与錠数/スティック数			注意事項
	mg	スティック数	錠数	朝	昼	夕	
20～24	100	0.8	4	2錠	1錠	1錠	スティックを開封し、 一包化調剤してください
25～29	125	1	5	2錠	2錠	1錠	
30～34	150	1.2	6	2錠	2錠	2錠	
35～39	175	1.4	7	3錠	2錠	2錠	
40～44	200	1.6	8	3錠	3錠	2錠	
45～49	225	1.8	9	3錠	3錠	3錠	
50	250	2	10	4錠	3錠	3錠	

備考：スティックのまま調剤可能な場合でも医師の裁量によりスティックを開封して一包化調剤することも可能  
朝昼夕の各々のスティック数および錠数については、医師の裁量により変更可能

【10mg/kgの場合】

体重(kg)	1日投与量			投与錠数/スティック数			注意事項
	mg	スティック数	錠数	朝	昼	夕	
20～22	200	1.6	8	3錠	3錠	2錠	スティックを開封し、 一包化調剤してください
23～24	225	1.8	9	3錠	3錠	3錠	
25～27	250	2	10	4錠	3錠	3錠	
28～29	275	2.2	11	4錠	4錠	3錠	
30～32	300	2.4	12	4錠	4錠	4錠	
33～34	325	2.6	13	5錠	4錠	4錠	
35～37	350	2.8	14	5錠	5錠	4錠	
38～39	375	3	15	スティック 1	スティック 1	スティック 1	スティックのまま 調剤してください
40～42	400	3.2	16	6錠	5錠	5錠	スティックを開封し、 一包化調剤してください
43～44	425	3.4	17	6錠	6錠	5錠	
45～47	450	3.6	18	6錠	6錠	6錠	
48～49	475	3.8	19	7錠	6錠	6錠	
50	500	4	20	スティック 2	スティック 1	スティック 1	スティックのまま 調剤してください

備考：スティックのまま調剤可能な場合でも医師の裁量によりスティックを開封して一包化調剤することも可能  
朝昼夕の各々のスティック数および錠数については、医師の裁量により変更可能

【15mg/kgの場合】

体重(kg)	1日投与量			投与錠数/スティック数			注意事項
	mg	スティック数	錠数	朝	昼	夕	
20～21	300	2.4	12	4錠	4錠	4錠	スティックを開封し、 一包化調剤してください
22～23	325	2.6	13	5錠	4錠	4錠	
24	350	2.8	14	5錠	5錠	4錠	
25～26	375	3	15	スティック 1	スティック 1	スティック 1	スティックのまま 調剤してください
27～28	400	3.2	16	6錠	5錠	5錠	スティックを開封し、 一包化調剤してください
29	425	3.4	17	6錠	6錠	5錠	
30～31	450	3.6	18	6錠	6錠	6錠	
32～33	475	3.8	19	7錠	6錠	6錠	
34	500	4	20	スティック 2	スティック 1	スティック 1	スティックのまま 調剤してください
35～36	525	4.2	21	7錠	7錠	7錠	スティックを開封し、 一包化調剤してください
37～38	550	4.4	22	8錠	7錠	7錠	
39	575	4.6	23	8錠	8錠	7錠	
40～41	600	4.8	24	8錠	8錠	8錠	
42～43	625	5	25	スティック 2	スティック 2	スティック 1	スティックのまま 調剤してください
44	650	5.2	26	9錠	9錠	8錠	スティックを開封し、 一包化調剤してください
45～46	675	5.4	27	9錠	9錠	9錠	
47～48	700	5.6	28	10錠	9錠	9錠	
49	725	5.8	29	10錠	10錠	9錠	
50	750	6	30	スティック 2	スティック 2	スティック 2	スティックのまま 調剤してください

備考：スティックのまま調剤可能な場合でも医師の裁量によりスティックを開封して一包化調剤することも可能  
朝昼夕の各々のスティック数および錠数については、医師の裁量により変更可能

5 粒状錠を服用できない方の場合

- 粒状錠を服用できない小児の方は、粉砕調剤してください。
- 粉砕調剤の場合は、1日投与量を体重換算で算出し、粉砕して「分3」で調剤してください。
- 粉砕調剤の場合は、水またはぬるま湯、服薬ゼリーに懸濁して服用することもできます。懸濁後は速やかに服用してください。